

行事

春

ひなまつり
卒業式
観桜会
学園祭



創作オペレッタ(学園祭)
少年たちによる手作りの音楽劇

夏

七夕祭り
盆踊り



運動会

秋

観月句会
運動会

冬

クリスマス
初釜
成人式

一日の流れ

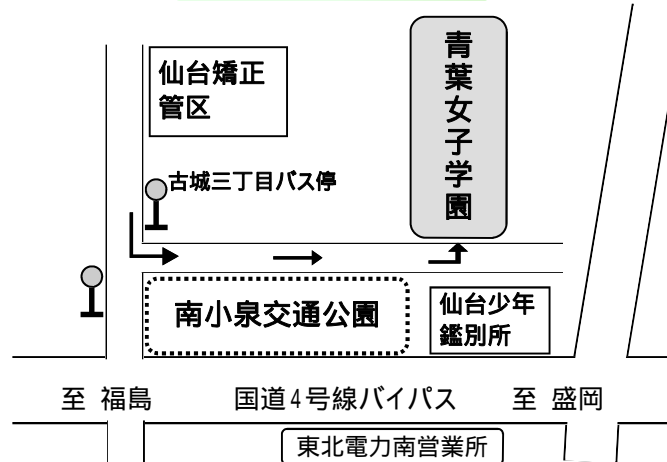
7:00 起床	13:10 午後の日課
7:50 朝食	生活指導
9:05 朝礼	職業指導
9:35 午前の日課	教科指導 等
生活指導	16:00 帰寮・清掃等
教科指導	17:00 夕食・休憩
体育指導	18:00 各種学習
特別活動指導	19:00 ニュース視聴
運動 等	19:30 日記記入
11:25 帰寮	20:00 余暇時間
12:00 昼食・休憩	21:00 就寝

創作オペレッタ「庭」より

合唱 「庭」

わたしのにわに
だれをしょうたいしょう
だいじなひと かぞく ゆうじん
たくさんよびたいな
そのまえに にわをきれいにしょう
そしておはなをうえよう
なんのおはなにしょう
ひまわりいっぱい
あかるいにわにしたいな

交通案内



JR仙台駅から青葉女子学園までの交通手段

仙台市地下鉄東西線仙台駅 薬師堂駅
バス停「薬師堂駅」2番乗り場
バス停「古城三丁目」

「古城三丁目」
バス停下車・徒歩約5分

「若林区役所経由古城三丁目・霞の目(営)」又は
「若林区役所・古城三丁目経由沖野・藤田」に乘車

青葉女子学園



当園は、主として仙台高等裁判所管内の家庭裁判所の審判により、保護処分として少年院送致の決定を受けた心身に著しい障害がないおおむね12歳以上23歳未満の女子少年を収容し、少年の健全育成と再非行防止を目指し、矯正教育を行う国立の施設です。



〒984 - 0825

仙台市若林区古城3丁目24 - 1

電話 022(286)1551 ~ 2

学園のあゆみ

- 昭和25年4月10日 東北少年院分院青葉女子学院として、仙台市北六番丁の仙台少年鑑別所内に設立
- 昭和27年5月1日 本院に昇格し青葉女子学園と改称
- 昭和27年6月5日 仙台市八本松二丁目に新築移転
- 昭和58年3月9日 現在地に新築移転
- 平成27年4月10日 組織改編により、東北少年院分院となる
- 平成27年6月1日 新少年院法施行に伴い第1種及び第2種少年院に指定

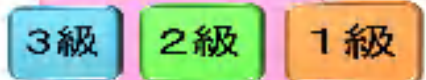
少年院視察委員会

- ・ 人格が高潔
- ・ 少年の健全な育成に関する識見を有する
- ・ 少年院の運営の改善向上に熱意を有する

地元の有識者で組織される委員会です。

少年院内の視察・在院者との面接等を通じ、少年院の長に対して、施設の運営に関し意見を述べてくださいます。

教育の流れ



在院者一人ひとりの特性や教育上の必要性に応じて作られた 個人別矯正教育計画 を基に教育を進めていきます。

教育内容・方法

生活指導

基本的な生活訓練
個別面接、日記指導
問題行動指導
アサーション、性教育
治療的指導
マインドフルネス、コラージュ
被害者心情理解指導
心の講座、命と心の特別指導
保護関係調整指導
育みの講座
進路指導
キャリアカウンセリング
特定生活指導



職業指導

職業生活設計指導
サービス科、農園芸科
自立援助的職業指導
手芸科
職業能力開発指導
情報処理科
資格取得講座
販売士、危険物取扱者



教科指導

義務教育指導
補習教育指導
ニュース学習、珠算
高等学校教育指導
高等学校卒業程度認定試験準備



体育指導

和太鼓、表現体育、エアロビクス、水泳、スポーツテスト、球技

特別活動指導

自主的活動
役割活動
クラブ活動
書道、美術、茶道、華道
情操的活動
行事
社会貢献活動

社会復帰支援

就労・修学支援の充実

復学調整
受験・進学支援
就労支援
採用面接調整



医療・福祉機関との連携
医療機関選定
障害者手帳取得支援
福祉施設訪問

保護観察所との連携の強化

更生保護施設訪問
引受人等の確保
帰住予定地選定
特別調整



退院者等からの相談受付

出院者の円滑な社会復帰を支援
再非行の防止 の観点から...

交友関係
家族関係
職場等の人間関係
進路選択、生活設計

様々な
困難

出院者又はその
保護者等からの
相談に応じるよう
になりました。

